

職務経歴書

氏名 _____

職歴概要

看護学校を卒業後、平成15年4月に医療法人 会 病院に入職し、中央手術室の看護師として、手術の介助を2年4ヶ月に渡り担当。平成17年8月に退職し、同年9月に医療法人社団 会 病院に入職。循環器内科病棟に配属され、2年2ヶ月経験し、平成19年11月退職。

期間	職務経歴
平成15年4月	医療法人 会 病院 入職 (内科・外科・循環器科・整形外科・皮膚科・皮膚科・脳神経外科 病床数:237床 / 職員数:316名) 中央手術室 配属 - 全科の手術の直接、間接介助(1日2~4件の手術を担当) - 術前・術後訪問 - 4名の新人看護師の指導を担当
平成17年3月	医療法人 会 病院 退職 理由:一般病棟での看護業務を勉強したかった為
平成17年4月	医療法人社団 会 病院 入職 (整形外科・循環器内科・外科・眼科・泌尿器科・皮膚科 病床数:350床 / 職員数:450名) 循環器内科病棟 配属 - 心臓ペースメーカー、PTCAカテーテルの術前術後の看護を担当 - 病棟看護業務全般(プライマリー制 担当患者7名/日勤) - 2年目よりリーダー業務・プリセプター業務 - 看護研究(弁膜症術後のリハビリについて)
平成20年2月	医療法人社団 会 病院 退職

取得資格

- 平成15年3月 正看護師免許 取得
- 平成17年8月 第一種普通自動車免許 取得

自己PR

現職では、患者様の入院から退院までを担当させて頂きました。患者様本人やご家族の声に耳を傾けて、本当に患者様やご家族が望むことは何なのか、患者様の為になることは何なのかを常に考え、その方に合った看護サービスの提供を常に心がけてきました。私の担当する患者様の中には、ご自分の病気をなかなか受け入れられない方もおりましたが、その際には看護師同士で病状や処置について、また、患者様やご家族への接し方など、細かい点まで情報を共有し合うように私が積極的に働きかけたことで、次第に患者様もご自分の病気を受け入れることができるようになり、ご家族の方からお礼の手紙を頂いたこともあります。これまでの業務を通して得た、患者様、またスタッフとのコミュニケーション能力を活かし、美容外科へ来院される患者様の心のケア、技術面でのサポートをやっていきたいです。